

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	白田 弘	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3118		事務事業名称	災害被災者対策事業						短縮コード	経常		臨時	3118
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市災害見舞金等交付要綱								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
当該事業は、災害発生時における被災者の自立支援を目的として、昭和58年「八千代市災害見舞金等交付要綱」を制定し、被災した市民に対して見舞金の支給を行っている。「八千代市災害時緊急一時宿泊施設の設置及び管理に関する条例」については、平成16年度をもって廃止した。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	04	第4章安心安全都市をめざして							
東日本大震災の発生により、見舞金の件数が例年に比較して増加した。災害自体は突発的に起こるものであるため、将来的予測については、非常に困難である。					大項目（節）	02	第2節市民の安全							
					中 項 目	01	1. 防災							
					小 項 目	02	(2)災害応急対策の充実							
					細 項 目	02	②応急物資等の確保							
				実施計画の計画事業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民（災害による被災世帯）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 災害被災世帯への見舞金の支給							
	※平成24年度に計画していること： 同上。							
意図 （何を狙っているのか）	災害による被災者への自立支援							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	世帯数	世帯	80, 657	83, 600	81, 145	85, 800	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	災害見舞金支給件数	件	20	4	597	4	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	見舞金受給者の自立率	%	100	100	100	100	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

